

1 施策が目指す江東区の姿

緑やオープンスペース、都市施設などが適切に配置され、安全性、快適性、利便性を備えた暮らしやすいまちが実現しています。また、産業環境と住環境とのバランスの取れた調和のあるまちになっています。さらに、地域特性を活かした美しいまち並みが形成されています。

2 施策を実現するための取り組み

①計画的な土地利用の誘導	区を取り巻く社会経済情勢や土地利用の変化に的確に対応するため、都市の将来像を定めた都市計画マスタープランに基づく施策を構築します。これを基に、都市としての健全な発展を促すため、用途地域等の見直しをはじめ、地区の課題や特性を踏まえた地区計画の策定など、都市計画手法の活用を推進・誘導することにより、将来像の実現を目指します。
②区民とともに行うまちづくり	区民等が主体となって提案するまちづくりに関する調整や、土地利用転換時に必要な公共公益施設の整備に関係者とともに進めるなど、地域と協働のまちづくりを進めます。また、地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるため、区民・事業者・地権者等による主体的活動（エリアマネジメント）に対して支援を行います。
③魅力ある良好な景観形成	景観計画に基づいて魅力ある景観の形成を促進するため、水辺や緑、歴史的資源などを活用して、調和のあるまち並みの創出を誘導します。

3-1 施策に影響を及ぼす環境変化(法改正・規制緩和・社会状況等)

5年前から現在まで	今後5年間の予測(このままだとどうなるか)
・深川萬年橋景観重点地区の指定(H19年) ・23区で3番目の景観行政団体となる(H20年) ・江東区景観計画策定(H21年) ・既存不適格屋外広告物撤去等支援事業を区内2箇所を実施(H22年) ・南部地域を中心とした大規模開発による超高層住宅の建設等による人口増 ・地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるため、住民・事業主・地権者等による主体的な取り組み(エリアマネジメント)の必要性が高まっている。 ・江東区都市計画マスタープラン(改定版)策定(H23年) ・豊洲グリーン・エコアイランド構想策定(H23) ・「地域主権改革」による都市計画決定権限の移譲(H23年)	・住工混在の土地利用地域が多い中で、無秩序な開発が進むと、まち並みの調和や公共施設等の配置などのバランスが崩れるとともに、地域コミュニティの形成に支障が生じる。

3-2 施策に関する区民要望・ニーズの変化

5年前から現在まで	今後5年間の予測(このままだとどうなるか)
・居住地域内に公共施設を初め、医療施設や生活利便施設など必要な施設の整備を求める声が多くなっている。 ・土地利用の変化や個別のマンション等の建築計画に伴い、居住地域における良好な住環境を求める都市計画の変更等の要望が多くなっている。 ・寺社等の歴史的な景観から臨海部を中心とした現代的な景観も含めて、都市景観への関心が増大している。 ・環境への関心が高まり、身近な緑へのニーズが増大している。	・臨海部開発の進展に伴い、他地域からのアクセス向上のため、地下鉄8号線をはじめとする南北交通等、公共交通機関の整備・充実を求める声が多くなる。 ・まちの良さの実感やまちへの愛着が薄れる。

3-3 国・都などの方針・基準等に基づき実施するため区の権限が限定的な事業

・建築基準法における建築確認・検査について、延べ床10,000㎡を超える建築物は、東京都の権限であり、区の権限は10,000㎡以下に限定されている。

4 施策実現に関する指標		単位	現状値 21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 26年度	指標 担当課
99	地区計画策定面積	ha	764.4 (20年度)	764.4	764.4				788.5	都市計 画課
100	まちづくりに取り組む区民・事業者・地権者等による民間組織数	団体	—	—	—				5	まちづくり 推進課
101	江東区のまち並みが美しいと思う区民の割合	%	40.3	47.0	44.3				50	都市計 画課
102	景観計画届出敷地面積	ha	982.1 (20年度)	1071.1	1,136.0				1,222	都市計 画課

5 施策コストの状況				
	23年度予算	23年度決算(速報値)	24年度予算	25年度予算
トータルコスト	266,602千円	238,596千円	228,624千円	0千円
事業費	36,132千円	24,496千円	56,249千円	
人件費	230,470千円	214,100千円	172,375千円	

6 一次評価＜主管部長による評価＞
(1) 施策における現状と課題 ◆平成22年度末に都市計画マスタープラン(改定版)を策定し、概ね20年後を目標とする将来都市像と、まちづくりへの課題の取り組み方針を「江東区全体」と「地区別」に分けて示した。今後とも、まちづくりの将来像の実現に向け、区民、事業者、他の行政機関に対して、基本方針に沿ったまちづくりへの協力を求めている。◆本区は準工業地域が50%を占め、その特性である住工混在の土地利用が多い中で、地権者が望むまちの姿が多種多様であり、個々の地域の目標が定めにくい。◆深川萬年橋景観重点地区の他に、重点的に景観の誘導・保全を図る地区を指定し、区民との協働により地域の個性を活かした景観形成・保全を図ることが課題となっている。24年度内での新たな景観重点地区の指定に向けて、候補地での景観資源等の調査や地域住民の意向を基本に、合意形成に向けた取り組みを進めている。◆本区は立地、地勢等の特性から開発ポテンシャルが高く、南部地域を中心に大規模開発が続いており、開発に伴う公共公益施設整備等良好な開発の誘導・調整が重要になっている。◆都市計画マスタープラン策定後の計画的なまちづくりへの誘導や住民のまちづくりへの参画、意識醸成が課題となっている。◆豊洲地区においては、環境先端拠点の形成を目指すため「豊洲グリーン・エコアイランド構想」を策定した。今後、構想の実現に向けた取り組みが必要である。
(2) 今後5年間の施策の取り組みの方向 ◆土地利用の実態や開発動向等を的確に把握し、都市計画マスタープランに示されたあるべき将来像や各地域の土地利用方針等の実現に向けて、民間等の土地利用を誘導する。◆地域の特性に応じた都市計画手法の活用を検討し、より効果的なまちづくりができる環境を整える。◆景観重点地区指定後の地区の景観形成・保全に向けた進行管理等のフォローアップを進めながら、新たな景観重点地区指定に向けた取り組みを検討していく。◆道路・公園・オープンスペース等の必要な公共的空間の整備を関係者と推進する。◆住民主体のまちづくりを推進するため、地域住民等による主体的な公共的空間の管理や地域の活性化に向けた取り組み、都市計画提案制度の活用などについて支援を行う。◆豊洲地区において、豊洲グリーン・エコアイランド構想の実現に向けた区民・事業者・地権者等による主体的活動を支援するために、環境まちづくり協議会の設立に向けた検討を行う。

行政評価（二次評価）結果への取り組み状況

施策 28 計画的なまちづくりの推進

主管部長（課） 都市整備部長（都市計画課）
 関係部長（課） 都市整備部長（まちづくり推進課）、土木部長（管理課、水辺と緑の課）

行政評価（二次評価）結果

【平成22年度】

・土地利用の実態や開発動向等を的確に把握し、まちのあるべき将来像や各地域の土地利用方針等を都市計画マスタープラン改定の中で明確にするとともに、その実現に向けて、民間等の土地利用を誘導する。〔都市整備部〕
 ・地域の特性に応じた都市計画手法の活用を検討し、より効果的なまちづくりができる環境の整備を図る。〔都市整備部〕
 ・住民主体のまちづくりを推進するため、地域住民等による主体的な公共的空間の管理や地域の活性化に向けた取り組み、都市計画提案制度の活用などについて支援を行う。〔都市整備部〕
 ・新たな景観重点地区の指定に向けた取り組みを進めるとともに、既存の景観重点地区についても、事業の効果を周辺に面的に広げる方策について検討する。〔都市整備部〕

【平成23年度】

・土地利用の実態や開発動向等を的確に把握し、都市計画マスタープランの実現に向けて、民間等の土地利用を誘導する。〔都市整備部〕
 ・地域の特性に応じた都市計画手法の活用を検討し、より効果的なまちづくりができる環境の整備を図る。〔都市整備部〕
 ・住民主体のまちづくりを推進するため、地域住民等による主体的な公共的空間の管理や地域の活性化に向けた取り組み、都市計画提案制度の活用などについて支援を行う。〔都市整備部〕
 ・新たな景観重点地区の指定に向けた取り組みを進めるとともに、既存の景観重点地区についても、事業の効果を周辺に面的に広げる方策について検討する。〔都市整備部〕
 ・臨海部の新たなまちづくりにあたっては、環境・防災という視点に立脚した取り組みを、区民・事業者とともに進める方策を検討する。〔都市整備部〕

これまでの取り組み状況		
① 都市計画マスタープランを改定し、まちのあるべき将来像や各地域の土地利用方針等を明確にする。		
取 り 組 み	南部地域の大規模開発やマンション急増による人口増、環境意識の高まりなどを踏まえ、区民参画により、区民の意見を反映した都市計画マスタープランを策定し、まちづくりの目標や将来都市像、各地区の土地利用方針等を示した。	
	【新たな取り組みを行った事業】	【見直した事業】
	都市計画マスタープラン改定事業	
② 都市計画マスタープランの実現に向けた民間等の土地利用の誘導について		
取 り 組 み	土地利用の実態や開発動向等を把握し、都市計画マスタープランの実現に向けて、「豊洲グリーン・エコアイランド構想」の策定など、より具体的な取り組み方針を策定するとともに、地区計画や都市計画施設の都市計画決定を行うなど、都市計画手法の活用を通じ土地利用を誘導してきている。	
	【新たな取り組みを行った事業】	【見直した事業】
	環境まちづくり推進事業	
③ 地域特性に応じた都市計画手法を活用した効果的なまちづくりができる環境整備を図っていく。		
取 り 組 み	開発動向やまちづくりに対する関係者の熟度等を踏まえ、地域特性に応じた都市計画手法が活用できるよう庁内の連携を強化してきた。	
	【新たな取り組みを行った事業】	【見直した事業】
④ 地域住民等による主体的な公共空間の管理や地域の活性化に向けた取り組み、都市計画提案制度活用等の支援について		
取 り 組 み	豊洲地区をはじめとする臨海部や他地区では、開発をきっかけに地域住民や企業が主体となったまちづくり協議会等の活動が進んでいるため、これら団体のまちづくり活動を引き続き支援する。	
		【見直した事業】
⑤ 新景観重点地区指定の取り組みと既存景観重点地区の事業効果を周辺に広げる方策について		
取 り 組 み	亀戸周辺地区と門前仲町周辺地区内で新たな景観重点地区を年度内に指定する取り組みを進めている。既存の重点地区では、先導的に萬年橋や清澄二丁目公園等の修景改修を実施した他、地区内全ての建築物に対して景観計画に関する届出を義務付けている。	
	【新たな取り組みを行った事業】	【見直した事業】
	景観重点地区調査事業	
⑥ 区民・事業者とともに進める臨海部の新たなまちづくりについて		
取 り 組 み	「豊洲グリーン・エコアイランド構想」の実現に向け、地権者、事業者とともに、「環境まちづくり協議会」の設立、「環境ロードマップ」の作成について、協議を行っている。また、構想実現に向けた事業の一つとして、臨海部でのコミュニティサイクルの導入に向けた平成24年度社会実験実施について検討を進めている。	
	【新たな取り組みを行った事業】	【見直した事業】
	環境まちづくり推進事業	

1 施策が目指す江東区の姿

年齢・性別・国籍の違いや、障害の有無等にかかわらず誰もが公平かつ快適に生活できるまちづくりが進められています。

2 施策を実現するための取り組み

①ユニバーサルデザインに対する意識の啓発	区からユニバーサルデザインに関する情報提供をするとともに、支えを必要とする人々との交流やふれあいの場を通して区民にユニバーサルデザインの考え方の理解を深めます。また、小学校などで出前講座を実施し、手助けの行動につながる意識の定着を図ります。
②誰もが利用しやすい社会基盤整備への誘導・支援	民間の建築物等の建設・改築のときに、ユニバーサルデザインを基本とした福祉のまちづくり条例による助言・指導を的確に行うとともに、改修への支援を行います。また、整備後の施設へのNPOやボランティアによるユニバーサルデザインの検証を実施します。

3-1 施策に影響を及ぼす環境変化(法改正・規制緩和・社会状況等)

5年前から現在まで	今後5年間の予測(このままだとどうなるか)
・急速な高齢化が進んでいる中、障害者・外国人・子育て世帯等、支えを必要とする区民が増加している。 ・どこでも、だれでも、自由に、使いやすくという「ユニバーサルデザイン」の考え方が様々な施策に広がってきた。 ・平成17年7月 ユニバーサルデザイン大綱政策[国土交通省] ・平成17年8月 ユニバーサルデザインガイドライン[東京都] ・平成18年12月 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー新法)施行[国土交通省] ・平成18年12月 10年後の東京 策定[東京都]目標の一つには「ユニバーサルデザインのまちづくり」が挙げられている。 ・平成21年3月 東京都福祉のまちづくり条例改正[東京都] ・東京都福祉のまちづくり条例に基づいて、老朽化した公衆便所を「だれでもトイレ」として計画的に改築している。江東区内の193箇所の公衆便所の内、84箇所をだれでもトイレとして整備した。	・民間の建築物や公共施設の整備に伴い、バリアフリー・ユニバーサルデザイン化は進む。 - しかし、ハード面の整備が進んでも、その意味(ユニバーサルデザイン)を理解していない人が増える。 ・だれでもトイレは25箇所を整備する予定であり、これにより全体の56%が進捗することになるが、半数は未整備のため、高齢化が進む中、施設利用者の満足度は停滞する。

3-2 施策に関する区民要望・ニーズの変化

5年前から現在まで	今後5年間の予測(このままだとどうなるか)
・区民への更なるユニバーサルデザインのまちづくり概念の浸透が求められている。 ・誰もが安全で安心して利用できる総合的なバリアフリー・ユニバーサルデザインの整備が求められている。	今後一層、誰もが使いやすく安心して安全な環境をつくるユニバーサルデザインの考え方に基づくまちづくりが求められるため、ハード・ソフト両面からの整備を進める必要がある。

3-3 国・都などの方針・基準等に基づき実施するため区の権限が限定的な事業

東京都福祉のまちづくり条例の特定都市施設でない都市施設の適合証の交付は、東京都が行う。

4 施策実現に関する指標		単位	現状値 21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 26年度	指標 担当課
107	この1年間で、障害者や高齢者の行動を手助けしたことがある区民の割合	%	42.6	42.2	47.1				60	まちづくり推進課
108	この1年間で、1人で出かけた際に障害物などで不便に感じた経験のある区民の割合	%	68.1	65.6	67.4				40	まちづくり推進課
109	福祉のまちづくり条例適合審査・指導件数	件	32 (20年度)	23	34				40	まちづくり推進課

5 施策コストの状況					
	23年度予算	23年度決算(速報値)	24年度予算	25年度予算	
トータルコスト	74,918千円	70,471千円	74,013千円	0千円	
事業費	49,845千円	47,198千円	51,731千円		
人件費	25,073千円	23,273千円	22,282千円		

6 一次評価<<主管部長による評価>>	
(1) 施策における現状と課題	
◆平成21年度に作成したユニバーサルデザインのまちづくりに関するハンドブックを活用した出前講座を、区内小学校で行っている。毎年3校ずつ出前講座を行う予定だが、学校の年間行事計画が前年度中に決まるため、今年度は早期に募集をかけて新たな小学校が参加できるように調整し周知させていく。◆東京都福祉のまちづくり条例による届出の審査にあたって、整備基準にあった整備の促進誘導の充実や条例適合施設の増加を図っている。また、完了時には現地調査を行い、整備基準に適合していない場合は、再度整備の指導をする。	
(2) 今後5年間の施策の取り組みの方向性	
◆実体験を含めた出前講座を引き続き小学校などで行い、次世代を担う小学生を中心にユニバーサルデザインのまちづくりに対する理解を深める。また、小学校の出前講座での経験を活かして、他の団体や中学校などでの講座開催を検討し、ユニバーサルデザインのまちづくりの考え方を広げていくため、様々な人や様々な場所で交流を深めていく。◆今後も、施設・道路・公園などをユニバーサルデザインの視点に基づき整備し、まちづくりを進めていく。	

行政評価（二次評価）結果への取り組み状況

施策 30

ユニバーサルデザインのまちづくり

主管部長（課） 都市整備部長（まちづくり推進課）
関係部長（課） 土木部長（水辺と緑の課、交通対策課）

行政評価（二次評価）結果

【平成22年度】

・ユニバーサルデザインの意味と必要性に関し、区民への効果的な啓発を検討する。【都市整備部】
・ユニバーサルデザインを民間建築物に普及させるための取り組みについて、費用対効果の観点を踏まえつつ検討する。【都市整備部】

【平成23年度】

・まちづくりにおけるユニバーサルデザインの意味とその必要性に関し、区民へのより効果的な啓発手法を検討する。【都市整備部】
・ユニバーサルデザインを民間建築物に普及させるための取り組みについて、費用対効果の観点を踏まえつつ検討する。【都市整備部】

これまでの取り組み状況		
① ユニバーサルデザインの意味と必要性に関する啓発について		
取 り 組 み	ユニバーサルデザインに関する考え方を広めるため、区民や職員が参画したワークショップを行い小学校での出前講座等を実施し、次世代を担う子供たちにユニバーサルデザインのまちづくりの考え方を浸透させた。また、その活動の成果を発表しあう、まちづくりフォーラムを実施し、こどもから大人へさらに様々な人へ周知を図っている。	
	【新たな取り組みを行った事業】	【見直した事業】
② ユニバーサルデザインを民間建築物に普及させるための取り組みについて		
取 り 組 み	ユニバーサルデザインのまちづくりを推進するために、助成制度の概要や対象施設などを簡易に分かりやすく示したチラシを作成して、窓口に配置し、来庁者に配布をしたり、区のホームページにも掲載することなどで、広く周知を図っている。	
	【新たな取り組みを行った事業】	【見直した事業】
③		
取 り 組 み		
	【新たな取り組みを行った事業】	【見直した事業】
④		
取 り 組 み		
	【新たな取り組みを行った事業】	【見直した事業】
⑤		
取 り 組 み		
	【新たな取り組みを行った事業】	【見直した事業】